

合併市に関する調査

記入月日：平成17年4月15日

基礎情報

都道府県・市名	岡山県・赤磐市（あかいわし）
合併期日	平成17年3月7日
合併形式	新設（対等）合併
住所（旧市町村名も記載）	岡山県赤磐市下市344番地（旧山陽町）
人口（合併直前の国調）	43,813人
面積	209.43 km ²
議員定数	26人
関係市町村名	山陽町、赤坂町、熊山町、吉井町

関係市町村合併直前の状況

	市町村名	人口（人）	面積（km ² ）	議員数（人）	高齢化比率（%）
関係市町村	山陽町	26,017	34.64	17	16.2
	赤坂町	5,064	42.99	12	25.8
	熊山町	9,059	45.73	16	22.2
	吉井町	5,417	86.07	11	32.9
合計	-	45,557	209.43	56	-

関係市町村の財政状況

* 数値は合併直前の決算数値を使用。ただし、平成14年4月1日以降合併の場合、合併直前の予算を記入。

平成16年度予算

	市町村名	歳入合計（千円）	地方税（千円）		指定団体等の指定状況	財政力指数
			地方税	地方交付税		
関係市町村	山陽町	8,331,130	2,149,708	1,456,000	特土	0.588
	赤坂町	2,667,165	549,989	780,000	特農、農工、特土、辺地	0.431
	熊山町	4,044,342	787,928	1,240,000	山振、特農、農工、特土、辺地	0.393
	吉井町	4,374,441	558,804	1,520,000	山振、特農、過疎、農工、特土、辺地	0.268
合計	-	19,417,078	4,046,429	4,996,000	-	-

合併の概要

合併協議会の期日	設置年月日：平成16年4月1日	解散年月日：平成17年3月6日
内容	「赤磐地域合併協議会」8回開催。 委員数38人（各町9人×4、学識経験者2人）	
住民発議について	無	
市町村建設計画	計画の期間：平成17年4月1日から平成27年3月31日まで	
基本計画の主要項目	安心して暮らせる快適なまち 自然と文化を生かしたうまいのあるまち 活力ある個性豊かなまち 行政と協働で築く住民主体のまち	
旧市町村庁舎の利活用	本庁及び支所とした。	
電算システムの統合	1.新規システムの構築 2.既存システムの活用 3.相互システムの活用 4.その他 から選択	回答 1
議会の議員の定数に関する特例	無	有の場合： - 名
議会の議員の在任に関する特例	無	有の場合： - 年 - ヶ月
議会の議員の報酬額	月額：35万円	
地域審議会の設置について	有	
内容	合併前の4町すべてに設置する。 委員は各15人以内（公共的団体等に属する者及び学識経験を有する者）。 任期は2年とする。（再任可）	
地方税に関する特例	無	
内容	特になし	
合併特例債発行限度額（億円）	177.2億円	

その他

協議された事項	主要項目について、簡単な内容を含め 10項目 ご記入ください。（例：庁舎の位置 等）
	<p>合併の方式は新設（対等）合併 合併の期日は平成17年3月7日 新市の名称は赤磐市とし、旧町名は残さない 新市の事務所の位置は旧山陽町役場とし、他の役場は支所とする 財産及び債務はすべて引き継ぐ 議会議員の定数は26人とし、特例は適用せず設置選挙を行う 農業委員会委員は新市に1つとし、特例を適用し1年在任する 地域審議会は旧町ごとに設置する 電算システムは合併時に統一 上下水道使用料は合併時に統一</p>
	残された課題について、箇条書きでご記入ください。

職員給与の格差是正
 公共的団体等の統合整備
 各種団体への補助金・交付金等の統一
 地域防災計画及び水防計画の策定
 市営バスの運行形態等の調整